B6FH-B649-01 Z0-00

FUJITSU Notebook LIFEBOOK

LIFEBOOK E559/A
LIFEBOOK E549/A

BIOS セットアップメニュー 一覧

BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。
BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
情報 (→P.3)	BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。
システム (→P.3)	日時や言語、ドライブの機能などを設定します。
詳細 (→P.3)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
セキュリティ (→P.6)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
起動 (→P.7)	本パソコンの起動時の動作について設定します。
終了 (→P.7)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

重要

- BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

POINT

- ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。
  ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目は次のとおりです。

メニュー	設定項目	
システム		
	システム時刻	
	システム日付	
	言語（Language）	
詳細		
	CPU設定	マルチコア
		Intel(R) Speed Shiftテクノロジー
	各種設定	LANによるウェイクアップ
		USBによるウェイクアップ
		自動Save To Disk
		音量設定
		ハードウェア省電力機能
		ハードウェア省電力機能： アイドル状態におけるCPU省電力（AC）
		ハードウェア省電力機能： アイドル状態におけるCPU省電力（バッテリ）
		USB充電設定： パソコン電源オフ時の動作
		USB充電設定： パソコン起動中の動作
		USB Type-C充電設定： パソコン電源オフ時の動作
		FANコントロール
		USB Type-CポートリプリケーターのLANによるウェイクアップ
	Intel(R) Management Engine設定	Intel(R) AMT Fast Call for Help 注1
		SOLコンソールタイプ 注1
	イベントログ設定	イベントログの表示
セキュリティ		
	ユーザー用パスワード設定	
終了		
	変更を保存して終了する	
	変更を保存せずに終了する	
	変更を保存する	
	変更を保存して電源を切る	

注1：「Intel(R) AMT」が「使用する」設定時

情報メニュー

BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。設定を変更することはできません。

設定項目	備考
型名	
カスタムメイド番号	
製造番号	
BIOS版数	
EC版数	
MCU版数	・USB Type-Cポートリプリケータ接続時表示 ・非接続時は「接続情報がありません」と表示
CPUタイプ	
全メモリ容量	
メモリスロット1	
メモリスロット2	
MACアドレス	
UUID	
パネルID	

システムメニュー

□選択肢　■初期値

設定項目	備考
システム時刻 00：00：00～23：59：59	【Tab】キー／【Enter】キー ……右の項目に移動 【Shift】＋【Tab】キー ……左の項目に移動
システム日付 01/01/2000～12/31/2099	【Tab】キー／【Enter】キー ……右の項目に移動 【Shift】＋【Tab】キー ……左の項目に移動
言語（Language） □English（US）　■日本語（JP）	

詳細メニュー

□選択肢　■初期値

設定項目	備考
起動設定	
高速起動 □使用しない　■使用する	
ネットワーク起動 □使用しない　■使用する	
強制ネットワーク起動 ■使用しない　□使用する	
ネットワーク起動のプロトコル □IPv4　□IPv6 ■IPv4 then IPv6 □IPv6 then IPv4	
ドライブ構成	
ドライブ1 □使用しない　■使用する	
ドライブ2 □使用しない　■使用する	
ドライブ3 □使用しない　■使用する	
キーボード設定	
起動時のNumlock設定 □オン　■オフ □オン（Fnキー）	標準キーボード搭載機種のみ表示
起動時のNumlock設定 ■オン　□オフ	テンキー付キーボード搭載機種の場合
その他の内蔵デバイス設定	
シリアルATAコントローラー □使用しない　■使用する	
Audioコントローラー □使用しない　■使用する	
スピーカー □使用しない　■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに表示 ・「Audioコントローラー」が「使用する」
マイク □使用しない　■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに表示 ・「Audioコントローラー」が「使用する」

□選択肢　■初期値

設定項目	備考
内蔵LANデバイス □使用しない　■使用する	
無線LAN／Bluetooth(R) □使用しない　■使用する □無線LANのみ	
指紋センサー □使用しない　■使用する	
手のひら静脈センサー □使用しない　■使用する	搭載機種のみ表示
内蔵カメラ □使用しない　■使用する	搭載機種のみ表示
SDスロット □使用しない　■使用する	
スマートカード □使用しない　■使用する	搭載機種のみ表示
CPU設定	
マルチコア □使用しない　■使用する	
HTテクノロジー □使用しない　■使用する	
Intel(R) Speed Shift テクノロジー □使用しない　■使用する	
Virtualization Technology □使用しない　■使用する	
Intel(R) VT-d □使用しない　■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「Virtualization Technology」が「使用する」
Intel(R) TXT ■使用しない　□使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「Virtualization Technology」が「使用する」 ・「Intel(R) VT-d」が「使用する」 ・「セキュリティチップ」が「使用する」
Intel(R) SGX □使用しない　□使用する ■ソフトウェア制御	

□選択肢　■初期値

設定項目	備考
USB設定	
レガシー USBサポート □使用しない　■使用する	「使用しない」時はFDDユニット（USB）からの起動不可
SCSIサブクラスサポート □使用しない　■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「レガシー USBサポート」が「使用する」 ※注1
USBポート □使用しない　■使用する □カーネルデバックモード	
XHCIコントローラー設定 ■標準モード　□互換モード	
USB3.1 Gen2 転送 □使用しない　■使用する	
各種設定	
LANによるウェイクアップ ■使用しない　□使用する	「使用する」設定時は、消費電力が増加するためACアダプタ使用推奨 ※注2
バッテリ運用時 □使用しない　■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「LANによるウェイクアップ」が「使用する」
LANによるレジューム □AC接続時のみ　■常に有効	
USBによるウェイクアップ ■使用しない　□使用する	
自動Save To Disk □オフ　■オン	
音量設定 □オフ　□小　■中　□大	
ハードウェア省電力機能 □使用しない　■使用する	
アイドル状態におけるCPU省電力（AC） ■省エネルギー □低電力　□標準	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「ハードウェア省電力機能」が「使用する」

□選択肢　■初期値

設定項目	備考
アイドル状態におけるCPU省電力（バッテリ） ■長時間稼動 □低電力　□標準	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「ハードウェア省電力機能」が「使用する」
USB充電設定	
パソコン電源オフ時の動作 ■充電しない □充電する（AC/バッテリ） □充電する（ACのみ）	
パソコン起動中の動作 □通常充電　■急速充電	
USB Type-C充電設定	
パソコン電源オフ時の動作 □充電しない　■充電する	
FANコントロール ■通常　□サイレント	サイレントモードでは、CPUパフォーマンスを制限し、FANの回転数を抑制する
USB Type-CポートリプリケーターのLANによるウェイクアップ ■使用しない　□使用する	USB Type-Cポートリプリケーター接続時に表示
Intel(R) Management Engine設定	
ME版数	
Intel(R) AMT ■使用しない　□使用する	・本項目および配下の項目は、インテル® vPro™ テクノロジー対応のCPUおよび無線LAN、TPM（セキュリティチップ）搭載時に表示 ・「Intel(R) ME設定のクリア」実行後は、「使用しない」に設定される
Intel(R) MEセットアップ ＞Enter	・再起動後にME設定メニューに入る ・下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「Intel(R) AMT」が「使用する」
USBプロビジョニング ■使用しない　□使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「Intel(R) AMT」が「使用する」
リモート・セキュア・イレース ■使用しない　□使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「Intel(R) AMT」が「使用する」

□選択肢　■初期値

設定項目	備考
Intel(R) AMT Fast Call for Help ＞Enter	・再起動後に確認メッセージを表示 ・管理サーバーが設定されていない場合は使用禁止 ・下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「Intel(R) AMT」が「使用する」
Intel(R) ME設定のクリア ＞Enter	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「Intel(R) AMT」が「使用する」
SOLコンソールタイプ □PC-ANSI　□VT-100+ ■VT-UTF8	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「Intel(R) AMT」が「使用する」
イベントログ設定	
イベントログ領域の状態	
イベントログ内容の状態	
イベントログの表示 ＞Enter	
イベントログ □保存しない　■保存する	
イベントログの消去 ＞Enter	
イベントログのマーク ＞Enter	現在までのイベントログを既読に設定し、以降表示されないようにする

注1：接続されているデバイスによっては、「使用する」に設定すると本パソコンが起動しなくなる場合があります。その場合は、デバイスを取り外して再起動してください。

注2：Windowsの高速スタートアップを無効にしてください。詳しくは、『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「Wakeup on LANを有効にする」をご覧ください。

セキュリティメニュー

□選択肢　■初期値

設定項目	備考
管理者用パスワード	設定状況を表示
ユーザー用パスワード	設定状況を表示
管理者用パスワード設定 ＞Enter	⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード設定 ＞Enter	「管理者用パスワード」設定時に設定可能 ⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード文字数 0～32	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
起動時のパスワード ■使用しない　□最初のみ □毎回	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
自動ウェイクアップ時 ■使用しない　□使用する	・LAN／タイマーなどによる自動ウェイクアップ時のパスワード要求有無を設定 ・下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「起動時のパスワード」が「最初のみ」または「毎回」
取外し可能なディスクからの起動制限 ■使用しない　□使用する	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
システムファームウェア更新機能 □使用しない　■使用する □使用する（制限付き）	※注1
デバイスファームウェア更新機能 ■使用する □使用する（制限付き）	※注2
起動メニュー □使用しない　■使用する	【F12】キーによる起動メニュー呼び出しの設定
ハードディスクセキュリティ	
ドライブ1	設定状況を表示
マスターパスワード設定 ＞Enter	ハードディスクの「ユーザーパスワード」設定時に設定可能 ⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザーパスワード設定 ＞Enter	⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「BIOSのパスワード機能を使う」を参照

□選択肢　■初期値

設定項目	備考
ドライブ2	設定状況を表示
マスターパスワード設定 ＞Enter	ハードディスクの「ユーザーパスワード」設定時に設定可能 ⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザーパスワード設定 ＞Enter	⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ドライブ3	設定状況を表示
マスターパスワード設定 ＞Enter	ハードディスクの「ユーザーパスワード」設定時に設定可能 ⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザーパスワード設定 ＞Enter	⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
起動時のパスワード入力 □使用しない　■使用する	設定にかかわらず再起動時は要求なし
所有者情報	
所有者情報	
所有者情報設定 ＞Enter	
TPM（セキュリティチップ）設定	
セキュリティチップデバイス TPM 2.0	
セキュリティチップ □使用しない　■使用する	設定変更は再起動後に有効
セキュリティチップのクリア ＞Enter	クリアは再起動後に実行

□選択肢　■初期値

設定項目	備考
セキュアブート設定	
セキュアブート	設定状況を表示 ※注3
署名情報の保護	設定状況を表示
署名情報の状態	設定状況を表示
セキュアブート機能 □使用しない　■使用する	
署名情報のカスタマイズ ＞Enter	
署名情報の初期化 ＞Enter	
3rd-party UEFI CAの削除 ＞Enter	
DBの管理	
署名の登録	
署名の削除	
DB署名リスト	
DBXの管理	
署名の登録	
署名の削除	
DBX署名リスト	

注1：「使用する（制限付き）」に設定したときは、Windows UpdateによるBIOS更新機能は利用できません。
注2：「使用する（制限付き）」に設定したときは、Windows UpdateによるIntel® Management Engineなどの本体内蔵ファームウェアの更新機能は利用できません。
注3：Windows 10（UEFIモード）以外のOSから起動すると、「起動可能なデバイスが見つかりませんでした」、「セキュアブートに失敗しました。**アクセス拒否**」などのメッセージが表示されることがあります。
また、起動メニューから起動デバイスを選択したときに、「選択したデバイスから起動できませんでした」と表示されたり起動メニューが再表示されることがあります。

これらの現象が起きた場合は、「セキュアブート機能」を「使用しない」に設定してからOSを起動してください。

起動メニュー

設定項目	備考
起動デバイスの優先順位	⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「起動デバイスを変更する」を参照
Windows Boot Manager Floppy Disk Drive Drive1 HDD Drive2 HDD Drive3 NVMe NETWORK USB HDD USB CD/DVD	

終了メニュー

設定項目	備考
変更を保存して終了する	
変更を保存せずに終了する	※注1
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 ・システム時刻 ・システム日付 ・言語設定 ・管理者用パスワード ・ユーザー用パスワード ・ハードディスクパスワード ・所有者情報 ・セキュリティチップのクリア ・セキュアブート機能 ⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「ご購入時の設定に戻す」を参照
変更前の値を読み込む	
変更を保存する	
変更を保存して電源を切る	

注1：確認画面で「はい」を選択すると、変更が保存されてしまいます。「いいえ」を選択してください。